

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

乗りもの酔いの予防と緩和に

販売名:トラベリック

乗りもの酔い薬

ラフェルサ® トラベリック

酔ってからでも効きます

特 徴

トラベリックは車や船などに乗る30分前に服用することで乗りもの酔いの症状を予防・緩和します。
また、乗りもの酔いしてからでも効く成分を配合していますので、旅行などを快適にすごしていただけます。



使用上の注意



してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります〕

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬）

2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります）



相 談 す る こ と

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
排尿困難
- (7) 次の診断を受けた人。
緑内障、心臓病



2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
そ の 他	顔のほてり、排尿困難、異常なまぶしさ

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

口のかわき、便秘

効能・効果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

▼裏面もお読みください

用法・用量

乗物酔いの予防には乗物に乗る30分前に、次の1回量を服用してください。
なお、追加服用する場合は、1回量を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

年 齢	成人(15才以上)	7～14才	7才未満
1回量	2錠	1錠	服用しないでください
服用回数	1日3回を限度とする		

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を
指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してく
ださい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜
に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



成分・分量 2錠中

は た ら き	成 分	分 量
嘔吐中枢の興奮を抑え、乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛を鎮めます	塩酸メクリジン	25mg
自律神経の興奮を抑え、めまい・吐き気を鎮めます	スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.16mg

添加物:ヒドロキシプロピルセルロース、バレイショデンプン、乳糖、タルク、マクロゴール、ポリビニルアルコール・ポリエチレングリコール・グラフトコポリマー、リン酸水素Ca、ステアリン酸Mg、酸化チタン

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



乗りものの酔いを避けるために…

乗りものの酔いを避けるために、次の点にもご注意ください。

- 前日は十分に寝て、睡眠不足を避ける
- 当日は食べすぎや空腹をさけ、適度(腹八分目)に食事をとる
- 揺れの少ない席で外の景色を見る
- 換気をして風にあたる
- 会話をしたりしてゆったりとする



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

米田薬品株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6562-7411 受付時間 10:00～17:00 (土、日、祝日を除く)



米田薬品株式会社
大阪市浪速区塩草3丁目2-2